高校
阿部野新聞

發行所
大阪市阿倍野區北畠
大阪府立阿部野高等學校
新聞部
編輯印刷發行人　京崎孝
大阪市福島區上福島北三丁目四五番地
印刷所　アサヒ紙工株式會社

新自治會遂に成る

各委員意氣揚々と發足

阿部野高等學校も發足してより一周年を迎え、こゝに第三回の自治會の誕生となつた。今しばらく過去の自治會を觀察して見ると、本校創立當時の自治會は青木君を會長とした面々が多くの苦難を戰い抜き、第二期の淺井會長にバトンを手渡したのであつたが、このメンバーもいつそうの奮闘と努力を惜しまなかつた甲斐あつて、見事自治會を軌道に乘らしめたのであつた。しかしこの度は現在までの並々ならぬ議員の活動振りに驚嘆するあまり、自選立候補者は一般に低調であつたが、全校生徒の推選母体より多くの立候補者を出し、今迄に見なかつた規律正しい選擧運動が開始された。

四月二十日の總選擧と同二十一日の副會長決選投票の結果會長に植田君、副會長に長倉君、書記に樽谷君、會計に永沼君と決定した。これら委員の果すべき任務は多くあり第一に、公約の實行に勵むこと、未解決の校舍問題、並びに五日制の完全實施等々に努力して貰わねばならぬわけだが茲に議員諸君の御意見を聞かせて頂こう。

・寫眞・
（上）右より植田會長、長倉副會長、樽谷書記、永沼會計
（下）右より學年委員平田、淺井、澁谷

無作法者の公約

會長　植田馨一

「新會長の抱負は如何？」こう云つた種類の質問は、私にとつて大いに苦手である。それもその筈、私は選擧の際も何一つ具体的な公約を口に出さず就任したからだ。

私は公約自身を嫌うのではない。公約そのものに自信が無いのである。こんなことを云うと或は諸君に「不埒千万」と叺鳴られるかも知れない。併し、私には私なりの言い分がある。

若し諸君が、學園内に於ける公約も世間一般の政治家連のそれの樣にデクラメであつて良いと云い、又私自身の良心にも咎められることさえ無ければ、私は良い加減な出來もしないウソツ八を並べて平然として居たであらう。併し、こんなことは勿論毛頭認めらるべきではない。私は只「出來るだけのことはやる」と云つた。この言葉である。この言葉が即ち私の唯一の公約なのである。余りにも莫然としているつて？　併し諸君私は私にとつてこれ以上具体的な公約は無いと信じている輩なのだ。私は昨年度、新聞部に於て体得した掛替えの無い貴重な勉強、即ちジャーナリスティックな經驗と精神的教訓を生かして、一層の奮發を期している。

敢て云う。「私の出來る限りはやる」と、私は「不肖、私ごとき者が會長に任ぜられまして……」などと云う器用なことは云えない舞作法者だがこの點も默許して頂けるならば幸甚の至りである。

融通性のあるクラブ豫算を

會計　永沼芳和

會計としての私は新組織の自治會へクラブ活動に依る生徒間の自治を强調し、力强いそして融通性のあるクラブ豫算を考慮する事に力を入れ、生徒の趣味的方面を伸ばす事によつて智育、体育に優れた阿部野高校を、また校內的にはクラブ活動に依つて全生徒の學校愛を高め、新進氣鋭の本校を學問的方面と共に趣味的方面に伸ばす事は高校生活の一特徵であり、明るい學校で學ぶ事を望む者の希望であろうと思います。

「やる折にはやるんだ」とは全生徒の良き座右銘だ。然し情けないことには「責任を以て」と加筆しなければならない現狀である。如何に戰爭に敗れたとはいえ、自分自身の言動に責任のない樣なことでは（然も今後の日本を背負うものが）人間としての價値がない。

我等が阿部野高校生なる事を誇りとするなら、學校を愛し責任を以て高校生としての正しき道を進もう。

明朗な學園の建設に

副會長　長倉吉宏

此の度第三代の自治會副會長に御推擧を得ましたに就ては、この光榮を銘記して、豫て立候補の際に公約しました學園の民主化に關する五項目を實行すべく會長と協力して先づ手近な事から一歩一歩と民主化に移し度いと思います。しかし我々委員がいくら一生懸命になつても、それだけでは極めて微力でありまして、諸君の絶大なる御支援がなければ、實を結ぶ事は出來ません。今日の日本の狀態では、なにかにつけて種々の障碍につきあたる事が多いのでありますが、吾々はこれに撓まず眞の自由を確立すべく、あくまで奮斗する決意を持たねばなりません。吾々の心にみなぎる熱意、犠牲的精神を以て今後の自治會を建て直す決意に、どうか諸君の自治的精神をもつて絶大なる御協力を御願いします。全校が共に樂しみ、共に苦しみつゝ、新らしい明朗自由な學園建設のために、新らしい民主的文化國家建設のために!!

總選擧を終えて

一原監理委員長

一時は難航に難航を重ねた廿四年度前期自治會役員選擧も、皆樣方の御協力、並びに選擧管理委員の方々の御盡力に依りまして、こゝに滯りなく終了し、植田會長以下新進氣鋭の役員を迎えて、希望に胸をふくらませ、新らしい自治會の第一步を力强く踏み出す事が出來ました。事を爲すに當つて、周倒綿密なる計畫と組織、そして又それに加はつて更に大切な事それは連絡を完全にする事、これ等が如何に必要な事であるか、それは私自身、身を以て体驗し痛切に感じたのでありました。

今度の選擧は新らしい學年を迎えて全校氣風一新、數多くの立候補者が出て下さるであらう豫想のもとに、受付開始の扉を開いたのに、その結果はどうであつたでしようか、これは、あまりにも悲しい事實だつたのです。私達自身の自治會の問題ではありませんか。此の時今迄の自治會が、あまりにも生徒と懸離れていたと云う事を痛感し、本當に殘念思つた私でした。然し、忘れもしません、十五日の三、四限でした、會長から、先生から、そして又私が、この現狀を皆樣方に愬へた時の、あの全校生徒の眞劍なまなざし、咳一つする者も無い、他見をしている人なんて勿論ありません、本當に全校が一つになつて生き〱と瞳を輝やかして聞き、そして考え下さつたあの時「阿部野の自治會未だ地に墜ちず、之が本當私達の姿なんだ。本當の阿部野の姿なのだ」と感じ、熱いものが胸一杯になり、此の上も無く力强い或る物を感じたのでした。

私達は、眞劍に取つ組んで物事に當れば何事でもきつと出來るのです。あの時の本當に自治會を思う、眞劍な、靜かな一場の空氣、それは今も尙まざ〱と皆樣方の胸にもきつと殘つている事でしよう。

この選擧を、いたらぬ乍ら擔當さして頂きました私、あの時程嬉しかつた事はありませんでした。そして「阿部野はこれから益々伸びて行く。こゝ、眞劍に自治會を考えて下さる人達の絶えぬ限り」と前途に大きな希望をもち、何か大聲で叫びたい樣な衝動に驅られるのでした。

私達の自治會です。我が愛する阿部高自治會が、良くなるも、惡くなるも、一に私達自身の手にかゝつている事は事新らしく云ふ迄も無い事ですが、私達は案外この often な事を忘れ勝ちなものです。最後に選擧管理委員長の大任を負ひまして、自分では一生懸命にしたつもりですけれど、何分にも至らぬ私の事故、いろ〱と不行屆の點が多かつた事をこゝにお詫びしますと共に、選擧は濟みましたけど、自分達の手で選出した役員と共に、よりよき自治會に、全校擧げて盛り立てゝ行かれん事を心より念じつゝ拙いペンを置きます。

論說

新學年を迎えて

茲に新學年を迎えて、自治會を始め凡ゆる面に於て新しく出發した。顧れば、去年は校舍問題や、男女共學等の新しい變化が我々の周圍に起り、その爲、初めの一月間は殆ど授業も出業ず、學生として遺憾な狀態であつた。然るに本學年は、新らしいカリキユラムが採用され、同居生活から來る教室の不定や、或は先生の不足等の難點があつたに拘わらず、豫定通りに授業が行われ、確實な第一步が踏み出された。

又一方自治會に於ても選擧管理委員會が早や成立し、立候補者の少い嫌いはあつたが無事に二十四年前期の役員議員の決定を見た。次いで役員の交替式が講堂にて盛大に行われ、本年度自治會の陣容もすつかり整つたと見てよいだらう。

しかしながら、この最初の立候補から選擧までの敏速さに比べて、と云うより敏速なるが故に注目されるのがその後の活動である。今までの役員がそうであつた樣に種々の理想や抱負がそのまゝ机上の空論に終るのではないだらうか。熱情家を以つて自ら任じている會長には幾分期待を持ち得るし、その他委員も顏ぶれこそ舊役員と余り變りないが、その意氣と熱と、新しい雰園氣によつて、今までとは違つた、生徒にも親しみのある自治會が出來上るかもしれない。しかしそれには、各役員議員の相當な自覺が必要な事は云うまでもない。それと共に、否それよりも更に必要な事は、一般生徒が自治會への現在の何十倍もの關心を持つ事である。勉強のみの學校生活、それもいゝたらう。學校とは野球をする處なりと云うのも又よいだらう。又自治會を解散せよと云うのも結構だらう。しかし、もし自治會が無かつたならばと現在の事實に反する假定をしたら、こゝに至つて自治會の不可缺な存在をどうしても否認する事は出來ないと思う。自治會が存在する以上、自治會の會員は一人殘らず、その發展向上に盡さねばならないのは當然の事である。

そこで今までの一般生徒の自治會への關心振りはどうであつたらうか、「役員とは高等小使なり」と云う哲學を樹立し、兎角その小使さんを使用する方へ廻りたがる者許り多く、只酷使する丈ならまだしも、邪魔をしても平氣な者もなきにしもあらずと云う狀態だつた。こゝに於て一般生徒に望む處は、酷使するのが能ではなく、反對に役員議員の負擔を輕くすべきである。即ち一般生徒は、自治會の凡ゆる面に關與し、學校あげて自治會の發展に努力すべきである。

立候補の時の演說會の際公約にもあつた如く、我々の學校生活がより明るく、樂しく潑剌とした姿で展開される事を祈つて止まないものである。

自信はある

書記　樽谷俊彦

前回に引きつづき今回も私が書記の重任を背負う事になりました。皆樣のこの厚き御信頼にむくゆるべく体のつゞく限り全力を注ぎたいと思つて居ります。

議員の待遇改善。これは他の委員の方の協力も得て着々準權が出來て居りますし、今後も多くの議員の聲を聞いてどん〱改善して行く自信をもつて居ります。

次に、半娛樂的爲になる樣な行事に力を入れ學園の親睦をはかりたいと思います。その他クラブの豫算のこと等クラブの發展を目措し前回の經驗を生かし、きつと皆樣の御期待に副うつもりであります。

名譽ある否決

自治會顧問　田中卓

家の興廢も三代目に決まると云う。自治會も第三期を迎え既に發足した。本紙が諸氏の手許に屆く頃には恐らく軌道に乘つて躍進していることゝ思う。しかしこゝ數日、豫算編成の大問題に當面した役員は連日、日の暮れるまで眞劍な討議を重ねている。その努力も自治會に無關心な者には馬鹿げて見えるらしく、高等小使などと呼ぶのを聞いては情なくなる。

そこで、議員の待遇改善ということにもなる。しかしそれを議員自ら云うことは自尊心ある生徒のよくするところではない。私共は顧問として生徒を監督するよりも、むしろ勞に報い功を賞する道を考えたい。そこで、せめて議會の時、茶菓の一つでも出してあげたいと思うが、四十名の生徒に對してポケツトマニーでは如何ともしがたい。やむをえず本部豫算として、この方面の費用若干を計上することを提案し、それが先月の議會に提出された。ところがその待遇を受ける當の議員諸氏が期せずして之に反對した。曰く「我等は選出された公僕として爲すべきを爲す以上、勞をいとうものでない。」曰く「クラブ費さえ滿足にない豫算から、我等の待遇費を認めるに忍びない」と。

こゝに於て顧問よりの提案が輕く一蹴せられ、滿場一致で否決された。私共としては折角の親心をという氣持もしたが、それよりも議員諸子の高潔な處置に衷心より感激を覺えた。自ら功を計つて賞を求めない態度、それは亦困難に直面してたぢろがない精神である。私は之を「名譽ある否決」として記憶したい。

在校生諸子も、どうか議員のために常に信頼と友愛の手を差しのべられんことを……

クラブ豫算決る

軟野	追加豫算
硬野	五三、九〇〇
蹴球	三一、九〇〇
送球	二六、四〇〇
排球	二四、二〇〇
籠球	三二、二〇〇
軟庭	四、七〇〇
硬庭	一二、四〇〇
陸競	八、八〇〇
体操	三、五〇〇
ソフト	二四、四〇〇
卓球	一八、三〇〇
登山、スキー	未承認
水泳	七、九〇〇
圖書	クラブでない
放送	未承認
歷研	四、八〇〇
科學	五、二〇〇
音樂	二、八〇〇
洋裁	｜
生物	六、三〇〇
書道	二、六〇〇
社研	三、九〇〇
映畫	四、八〇〇
英文學	一、九〇〇
演劇	六、九〇〇
ESS	二、一〇〇
寫眞	六、〇〇〇
工藝	未承認
舞踊	｜
洋舞	五、二〇〇
繪畫	二、六〇〇
文學	追助豫算
茶道	三、九〇〇

堅實な豫算を組みたい

會計永沼君と一問一答

風薰る五月の午下り、眞夏の樣な强い陽が一ぱいに射しているグランドに、汗と泥で汚れたユニホーム姿の新會計永沼君を捉えて質問を浴びせかけてみた。彼は如何にもスポーツマンらしいはき〱した態度で記者の質問に答えて呉れた。

（問）今度會計になられて豫算その他にいろ〱御苦心があると思うのですが…

（答）豫算總額が少なく各クラブに充分な費用がお渡し出來ないのが殘念です。又、他校に比較して自治會費が安すぎますね。之れが豫算不足の原因でもあるんですがね…要するに需給が不均衡なのですね。それから阿部高生同志であり乍ら利己的になり、各クラブのワークがとれて居なかつた事は遺憾な事です。

（問）豫算會議が大變長びいた樣ですが…

（答）例えば交通費、本代講師招聘料は出さないと云つた樣に豫算名目で分けたが、茶道部の樣に、分らぬ品名が飛び出したりしてね。それから各クラブの趣旨が判らないものですから、いろ〱ともめたんですね。執行委員會としては、輿論に訴えて運動部二十四万圓、文化部六万圓の枠內に入れ度いと思つたのですが、前にも云いました樣に各クラブが豫算を一錢でも多く取ろうとして必要以上の申告があつて——勿論それらはそのタラブにとつては必需品なのかも知れませんがね——やむを得ず最後的手段として分比例をしたわけなんです。

（問）豫算に關し、暴力を用いられた樣な噂があるんですが、その眞相を……

（答）あゝ、あれですか。あれは個人的感情がたま〱豫算で氣分がいら〱してたもんですから、つい喧嘩になつたんですよ。

（問）會計となつて初めて執行委員として議會に出て如何お感じになりましたか

（答）これは僕の友人の議員も云つていましたが、自治會が明朗化し議員の態度も積極化して來た樣ですね。その一例として、女子の發言が活潑になつた事が擧げられるでしよう。又、執行委員として皆樣にお傳え願い度いのですが、自治會の第一步に於て、會長の病氣やら、副會長の不馴れやらで、つまづきましたが今後を御期待下さい。尙、皆樣の御協力を得て、より堅實な自治會とし、會長副會長に權威を持たせて頂き度いと思いますね。

（記者）お疲れの處を……ほんとに有難う御座いました。

議員所屬部決定す

五月二日（月）の新學期初の議會に於いて、各級議員の所屬部名が決定した。（〇印は部長）

▼運動部
阿部（二ノ一）大野（二ノ三）松井（二ノ四）內田（二ノ五）〇湊（二ノ六）

▼厚生部
西野（二ノ七）竹谷（二ノ一）〇岩本（三ノ一）道滿（一ノ四）岡本（一ノ六）

▼生徒監理部
平田（三ノ一）淺井（二ノ三）澁谷（一ノ一）〇長倉（一ノ四）小畑（一ノ七）川邊（一ノ四）嵯峨山（一ノ八）今井（二ノ七）久野（一ノ二）

▼集會部
松田（二ノ二）水野（一ノ二）天富（一ノ三）赤塚（一ノ四）小林（三ノ二）〇一原（三ノ二）

▼文化部
西川（二ノ二）樋口（二ノ五）〇樽谷（一ノ六）佐野（一ノ三）寺田（二ノ六）

▼會計部
〇永沼（二ノ三）村井（一ノ六）白木（二ノ三）大西（二ノ四）角野（一ノ一）

▼庶務部
〇野中（三ノ一）中川（一ノ一）矢田（一ノ五）上田（一ノ七）

校舍問題前途暗し

なつかしき舊校舍を訪ふ

雨の降りしきる中を、校舍轉用の問題について我々の舊校舍を訪れることにした。門をくゞると何とも云えないなつかしい感じがするのを禁じ得なかつた。土曜日の午前で、新制中學は我々と同樣に休日である。しかし幾人かの男女生徒が運動をしていたり、雜談に耽つているのが見えた。さて我々は運動場に面して建つている校舍に入り、阿倍野四中の職員室に校長先生をお尋ねしたが、御不在でやむを得ず教頭先生に御會いして、目的である校舍轉用問題をお聞きした。

教頭先生談では舊阿倍野高校の校舍には、阿倍野二中並びに四中が入つてをり、四中は今度新たに上町線松虫驛附近に校舍を建て、六月中には全部移る豫定になつている。そして四中は今學期中に校舍をあけ渡すはずである。しかし二中のことは全然わからない。四中については今度舊阿高の校舍を出ると云うのは一年前の四月に約束した事、即ち一年間校舍を借りると云う約束を果すことが出來ると云つてをり、又その校舍新築の費用は二中の二十四年度の豫算を借りたと云つている。

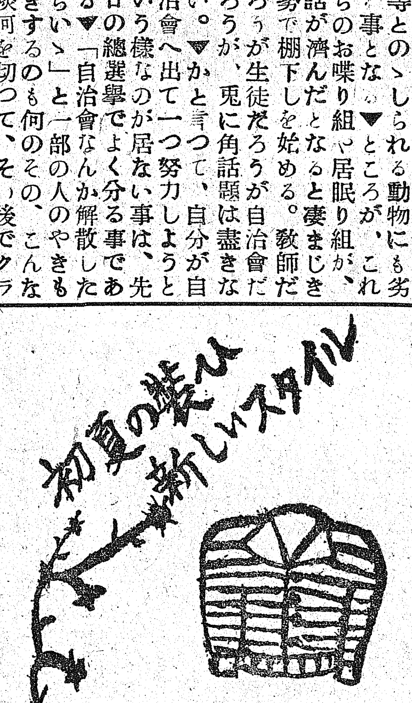
では二中の方はどうかと云うに、同じく四中教頭談では多分こゝ二、三年位はこの校舍を出る事が出來ないだらう。なぜならば、二中は多くの分校をもつており、その土地賠償問題も未だに解決されていない、それだから新たに校舍を建てる事も出來ず、又、その分校のある土地の眞中を或る目的で今度取られるなどの騷動で、到底舊阿部野高校の校舍を出ることは出來そうもない。

と、この樣に云はれた。四中の職員室を出た我々は今度は一階廊下の突當りにある二中の職員室に校長先生を尋ねたが、四中と同樣におられず、教頭先生もおられず、他の先生にお聞きした所、やはり校長に聞いてもらはねばわからないとの事で我々は空しく歸つた。しかし、心齋橋筋、飲食店や劇場、映畫館などが盛んに立派に復興しているのになぜ、もつと早く學校が出來ないのか。考えると變な氣がする。

針の穴

▼新學期となつて、第一回集會が行われた。「私は誰でしよう」ラヂオで日曜日の夕方に行われているものである。時の人、藝能人、スポーツ、文學者、或いは一問で、或いは五問までねばつて、それ〱ノートを手に嬉々として席へ坐つた▼一方、見物の方も飛入りの先生方の狼狽振りや、又は見事一問にて金的を射落すのに大喜びであつた▼續いて第二回集會、今度は趣を變えて商大生徒の「大學法案」に關する話、先日の集會には授業での眠氣もさめて聲援を送つたりした生徒も此の日の講話には、授業に輪をかけた眠氣を促されたか、あちらにもこちらにも私語の聲で場內は騷然、後の方では大びらに頭を伏せて居眠りをしていた者も多かつた。▼春眠曉を覺えず！とは云うが春もう終りに近い。喰べて飲んで寢て、そして幾分興味をそゝる事柄のみにうち興じていたのでは犬や猫と大した變りはない事になる▼尤も犬や猿でさえもデモ行進行に加わつたと云う事を新聞が報じていたから、自分達の前途に大いに關りのある事について話に耳を傾けないのでは、どうも犬畜生等となる▼ところが、これ等とのゝしられる動物にも劣らのお喋り組、居眠り組が、話が濟んだとなると凄まじき勢で棚下しを始める。教師だろうが生徒だろうが自治會だろうが、兎に角話題は盡きない。▼かと言つて、自分が自治會へ出て一つ努力しようという樣なのが居ない事は、先日の總選擧でよく分る事である▼「自治會なんか解散したらいゝ」と一部の人のやきもきするのも何のその、こんな咳呵を切つて、その後でクラブの所有物を平氣で使つて澄ましている。余りにも自己主義すぎる。▼豫算會議にしても初めから多く見積つて提出しておきながら、少し減らしたと思つたら、さも我がクラブは學校のために節約していますと大きな顏をしているが何でもやつかり行きすぎる。もつと眞面目に謙虛に物事を考え處理して行きたいものである。▼自分の行動に責任を持つこと、それが民主主義の根本原理であるそうだし、街のアンチヤンと學生とは字の違う如く違う筈である。

茶道・華道
久保茶道、華道研究所



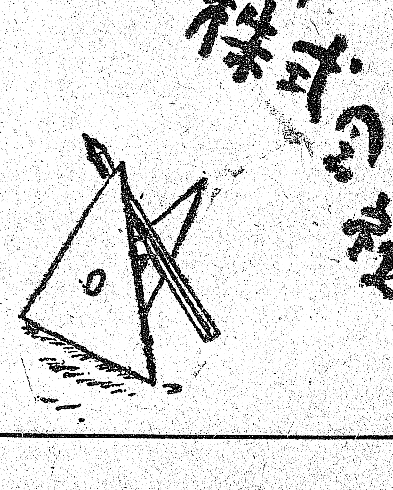
初夏の裝ひ　新しいスタイル
阪和線南田邊驛西半丁
ガンジツヤ洋裝店
電話東住吉(79)2419番

スポーツ
シーズン來る！
アベノ百貨店南二丁
高木スポーツ店

南大阪隨一の販路を誇る
牛肉の御用命は
岸源
え

川名部文房具店へ!!
北畠驛前
ノート類
事務用品
紙製品
その他一切

東洋文具株式會社



座談會「大會に出場して」

敗因は校舍問題？

試合度胸は充分ある

去る五月一日より三日間に亘つて實施された憲法發布記念体育大會に榮えある出場をされた方々にいろ〳〵と語り合つて頂いた。

司會者　去る五月一日よりの体育大會に出場しての御感想なりお話なりを、只今から伺ひ度いと存じます。どん〳〵皆さんの卒直な御意見をどうぞ。

中川　澤山の觀衆に見詰められて、試合をしましたが、色々の大會には、全國大會もありましたし、多く出ていますので、試合は比較的スムースに進められました。先づ、試合度胸充分と云つた所でせうね。

西井　バレー部は應援には澤山來て頂きましたが、練習不足の爲に、つまらぬミスで負けて、練習の大切さが解りましたよ。

司會者　出場は初めてなんですか。

鴨木　いゝえ、二度目なんですが、昔の住中時代の「初めは元氣で勝てば勝つて行くが、負け出せば負け續ける」と云う癖が未だあり、それが敗因でせうね。

堀　人數不足で補欠がないのです。それでその試合の當日も一人來なかつたもんですから、送球の規則で定員十一名にきまつているのですが、事實上十人で戰つたのですが。おまけに、相手が住吉高だつたので氣分的なゆるみも手傳つて敗れました。もつと人數が欲しいですね

田中　高二高三の方が少いので、高一ばかりで戰ひました。その上、日々の練習によいコーチャーも居られませんので、自分勝手にやつているのです。けれど準決勝迄勝殘りました。

山口　一校一名の出場ときまつて居りまして、結局高三の方が出場されました。だけど、相手が大會には充分馴れた國体選手と當つて名前で押されてしまいました

司會者　ソフトボールの方は全國優勝も成し遂げられ[illegible]し、技術が向上されて、相手が物足らんでせうね。

大野　五日制になつて練習不足でしたね、毎日六時間あつて、その上に掃除が重なると、練習が始まるのは何時も四時頃になりますので練習の時間は極く僅かしかありません。

村田　コーチャーとグランドを整へて今までの自分勝手の練習を止めて、まとまつて練習したいですね。

西井　全く同感ですね、その上に矢張り自分達の指導者たる高三の方が男子であればよいのですがね

水原　本當ですね、高二の者としてはたつた一年下の高一を叱るということが非常に難かしく、チームとしてまとめるに困難を感じますよ。

山口　卓球部としても同樣で台も不足して居りまして、コーチャーのないため、我流でやつています

司會者　この邊で、誰でも最も聞きたい事なんですか、相手方の樣子とか、試合の内容をどうぞ

堀　私の所は富田林と當りましてね。

鴨木　手荒い所だね（笑聲）

堀　その試合前に大分雨が降つて氣分的にも、うつとおしいコンディションでした。その上相手が田舍の高等學校の高三とか、体のでかい奴ばかり出ていたので体力の點では、相手に相當壓倒されました。但し技術の點では同程度ですがね、試合は肝腎の所で、主將の私がへタリまして、一時間もがゝつて、やうやく延長戰に引きずり込んで、とう〳〵抽籤で勝ちました。その次の試合は住高と行なつて負けたんですがね。

西井　府下の八十校の内ベスト・テン内にあるチームと當つたので、試合の初めから押され氣味でした。相手も相當上り氣味樣でしたが、一セットは有利に運びまして最後の所で惜しいミスが續きまして、とう〳〵敗れました。

小畑　相手方は全國選抜に出場された選手ばかりで、仲々本格的な試合が行われて我々も張り合ひがありました。

中川　我々のチームは打撃がよく利きますので……この時も物すごく爆發してタイガースのダイナマイト打線の樣で、相手を一氣に粉碎しました。敵のチームはその上に低學年の高一が主に結成されていた樣で、こちらに對して勝つ自信はなさ相でした。

司會者　投手の西野さんのボールは打ち難くそうですね

村上　えゝ、速球で、その上シュートがあつて……全然相手は打てない樣でした。余り點が開いて、張り合ひがありませんでした。

村田　庭球は男子の方は余り活躍がありませんでしたが女子の方は、優勝の一歩手前迄來て敗けて、大變殘念に思つてます

司會者　皆さん方スポーツ・クラブの方として、今までの經驗を生かして、將來どういう風な御計畫を持つておられるか、更にその計畫が實現するには色々な學校への注文が何かある事と存じますが、その樣な事をどうぞお願いします。

鴨木　何より校舍問題をどうかして貰い度いですね。新聞部の方々にも運動して頂いて、先づ校舍問題を解決して、獨立のグランドを持つて、落ちついて、練習に勵みたいですね。

田中　尤もですね。私達庭球もコートがなくて、硬式の方と交替で使つてます。

大野　グランドの事もそうですが、選手達の更衣室として、今の納屋を開放し欲しいですわ。

中川　その上で尚一層の練習を積んでやれば、今よりもずつと强チームが出來るでせうね。

水原　まあ、我々の希望としては學校全部の生徒が運動部に入られて、ます〳〵スポーツに關心を持つ樣にして欲しいですね。實際、今度の大會も人員の不足で敗れて終つたんですからね。今は大分人員も增しましたし、本格的な練習を毎日やつていますので、次の大會には絕對、ヘマはやりませんよ

山口　何よりもコーチャーが必要です、それから、台をもつと增して、練習に不便を感じない程にしなくては……

小畑　卓球も上級生の方が上手なので、先日、帝塚山との試合には大勝しました。

司會者　ぢやあ、最後に本題と大分かけ離れますが、將來活躍される上に於て、クラブ豫算の問題が大きなものとなつて來る樣に思はれますし、他のクラブの方々も相當深い關心を寄せられて居られる樣ですから、それに對する意見を一つ皆さんから、

西井　非常に配分の仕方に惡い樣な所がある樣に感じますがね。

村田　もつと實体をはつきり調査すればそう云う樣な事は無くなる樣に思います。

山口　同感ですね。

堀　自治會の役員達の入つているクラブを有利な立場に置く樣な話も耳にしていますが、それが本當なら大變な事になりますよ。結局そう云う風な所からも不公平が生れて來るのじゃないかと思いますが……

水原　豫算會議等、開場合そのクラブのキャプテンだけでなく、生徒全部で豫算額を決定する樣にしては、どうでせうかね。

鴨木　なんと云つても、額が決定すれば、こちらの要請通り全部貰い度いですね。例へば、去月なんか私の所で、一萬五千圓の決定額で五千圓しか貰えなかつたんです。

司會者　皆樣の貴重な練習時間を頂きまして、誠に有難う御座居ました。ではこの邊でこの會を終りたいと存じます（一同拍手）

出席者

ソフト	高一	村上溫子
	高二	中川喜代子
	高二	大野和子
卓	高一	山口絢子
	高一	小畑清子
送	高二	堀憲二
	高二	水原修
排	高二	鴨木三郎
	高二	西井保雄
庭	高一	田中信子
	高三	村田多美子

黎明

――五分過ぎ――十分過ぎぬ。東の空、見る〳〵金光射し來り忽然として猩紅の一点海端に浮み出でぬ。すわや日出でぬ、と思う間もなし、息をもつかせず瞬く間もなく、海神が手もて捧ぐるまゝに、水を出づる紅点は金線となり、金櫛となり、金蹄となり、一搖して名殘りなく水を離れつ。水離るゝその時遲く萬斛の金たら〳〵と昇る日より滴つて、萬里一瞬、此方を指して長蛇の如く大洋を走ると思えば、眼下の磯に忽焉として二丈ばかり黃金の雲を飛ばしぬ――

（蘆花「自然と人生」）

北野高校の巻

或る晴れた土曜日の午後、私達は北野高校を訪れた。京阪神急行十三驛を下車して半丁程行くと、青々とした畠と滿々とした淀川に圍まれて絕好の雰圍氣である。オード色の校舍を目あてに行くと、下校時と見えて三々五々、こゝにも共學のほゝえましい光景が見受けられる。斜になつたスロープを土手にそつて玄關に着くと兩側に芝生がつゞき杉の木らしい植込がある。せまい廊下の兩側に背の高さまである窓がつゞいて陰氣な感じがする。板張りの廊下も下履きのせいか埃つぽい。この學校では最初女生徒が熱心に清掃をしていたが、今では下火になり天高とは反對の現象を現していた。或生徒の案内でE・S・Sと共同の部屋へ入る。殺風景な部屋を二本の木で、仕切りがしてあり、なんの設備もない所である。その點獨立した部屋を持つ私達は惠まれていると思う。四角の机をはさんで腰をおろし先づ甲子園優勝を祝して本題に入る

「共學實蹟は？」

「北野としては別に困つた問題もなく圓滑に行つている。始めは女生徒との學力差が大きかつたが、今ではそれも苦にならなくなつた。そうかといつて決して男生徒の學力が後退したとは考へられない。女子の音樂熱が男子にうつゝて混聲合唱が出來る樣になつたのも共學の一つの收穫だと思う。自治會に於ても、女子の發言はなか〳〵活潑で共學はまだ、色々の問題がのこされてはいるが或程度成功と云へる」

「ホームルームの運營は」

「昨年からホームルームを始めたが、この一年間は何も計畫的に行えず、只遊びに終始した感がある。今年度からは色々計畫を樹てゝ有効に使用し、ホームルームの意義を深めたいと思つている」

「クラブ活動の成績は？」

「クラブ活動は、主に放課後やつている。運動場が狹いので時々鬪大の運動場を借りたりする。野球部は優勝以來非常な人氣で多胡投手等は英雄視されている。E・S・Sも討論會や暗誦大會を度々開いて活動している」

お話の間に素早く邊りを見廻わすと机が二、三基と椅子が五、六脚の何の飾りもない部屋で、新聞部室といつても、それらしきものは少しも見當らない。それも道理、豫算が少くて毎月發行出來ないこともあるとの事であつた。

お話を伺つた人は上級生でもあり、北高生としての誇を重んじてか、あまり私達が期待していた程に實情を知り得なかつたと云ふ感がある。最後に

「世間を騷がした自殺事件について、皆さんはどの樣にお考えでせうか？」

「私達は度々他の學校の人から同じような質問を受けるがこの事件について關心は持つていない。當時、少しセンセーションを卷き起したことは確かだ。しかしその風潮が生徒全体に擴まつているとすれば、これは重大な問題でもあろうが、單に一部の者に限られているとすれば、そんなに騒ぐ程の事もないと思う。だから私達としては自治の問題に取り上げ見たり、輿論調査をしたり、討論したりすることはしなかつた。我々に言はせれば、色々考えて見る餘地があり、一口には言い切れないかも知れないが、自殺した者は馬鹿だと言へる」と、豫想外の簡單な答辯である。最後に、學園の英雄多胡投手を紹介していたゞくことにして部屋を去つた。

二年生に案内されて運動場出。廊下を歩いていると、多勢の生徒に出會うが、みんな實におとなしく全体が落ちついた感じである。運動場は、少しの隙間もなく男生徒で埋まり、うつかり歩いていると、カーンとどこからかボールがとんできそうである。その中に多胡選手を探したが、今日はどこかのお祝の會に出席され居られないとの事であつた。

二年生の案内で校内を一巡する。先づ誰でも驚異の目をみはるのは、玄關を入つて正面に横たわる講堂の入口でもあろう。正面階段を五、六段上つて巾一ぱいに黑い鐵の扉が横たわり、各の扉の上の方に直徑三十糎位の大きな穴が開いていて、見る者をして映畫館へ入つた樣な感じを起させる。

屋上へ上ると遠く霞むが如く大阪平野が擴がり、美しい景色である。「こんな景色では自殺もしたくなるだろう」と、Iさんが嘆息まじりにつぶやく。階下からは、混聲合唱の讃美歌が美しく聞えてくる。扉には音樂室と、記されてあつた。

花壇には園藝班丹精の花がようやく一寸位に伸び、そのお隣りには、土をもたげて若芽がのぞいているのもほゝえましい。學校全体が共學校に共通な、なごやかさに包まれそれでいて、何處にも活力が漲つていると感じるのは私の偏見であろうか。

「男女共學も、これからです。せねばならない事、したい事が澤山あります。お互いに頑張りませう」と、力强い言葉をあとにして私達はこの學校を辭した。

★

★

校内 TOPIC

★抵當になつた白ズボン

あわて者で通つている高一のAという男、或る日、朝寢坊をして朝飯も食わず、ハアハア言いながらとび出した。彼氏學校へ滑り込んで、フウ〳〵言いながら授業を受けたが、數學の宿題を忘れて、先生に「大馬鹿者！」と大喝され、小さくなつて、どうにかこうにか晝迄濟ませたのは良かつたが、さて飯を喰う段になつてカバンを探したが、アルミの辨當箱はどこにも見つからない。食堂へ行つたがあい憎休み。仕方なく御法度になつている北畠驛前の廻轉燒屋へ内證で廻轉燒を食べに行き、たらふく食つて「あゝやつと腹がふくれたワイ」と財布をさぐつてみたが、なんたる悲劇！ポケットをはたいても出て來そうもない……青くなつて「おばさん、一寸待つてくれ。すぐ金を持つて來るから。信用してくれ」と、誰か友達に貸してもらおうと學校へ走つて歸つたが、なんたる事ぞ！あんまり廻轉燒屋でゆつくりしていたので、もはや、五時間目は始まつており、皆授業中。萬策つきた彼、友達のBに貸した白ズボンの事をやつと思い出し、運動場のまん中で、Bのはいている彼の白ズボンを、ひつたくる樣にして脫がし、驛前へ走ること三〇秒。おばさんに、くわしく譯を話して、そのあまり白くもない白ズボンを抵當に入れ、やつと勘辨してもらつたそうな。

★ナンバ粉事件

氣に懸る遠足の天氣も二時頃迄は豫想外の好天氣。暖い春の陽影を背に浴びて、薄つぺらな板（下駄と言ひたいのだが）を引きづりながら、何やら妙な風呂敷包みをさげたT君、すましてU君と歩いていたが、花より團子、食い氣一方のU君たまりかねて内容を尋ねれば、T君、やゝ當惑した模樣。やがて一軒のパン屋を見つけ〳〵飛び込んだ迄は良かつたが、包みを開いたとたんU君大きな目を白黑。これを見たT君、改まつた顏付で曰く「此れこそは命の綱のナンバ粉也。黃金の粉の何たるまぶしさよ。」U君負けてなるものかと、答えて曰く「科學も進歩したもんやナ。黃金を熱したら黑く酸化すんねんもん」

★雨の神さま

去る日、天井から足が出たという隣の教室、これ又、何の因緣あつてか、今度は天井から豪雨ゴウ〳〵「これは不思議、窓外は春ののどかな日和なのに。」と、あわてゝ階段を馳け上れば、こは如何に、二階では數人の雨の神樣がバケツ二個を嬉しそうに抱きかゝえて、下界を潤して居られる。そして曰く「どうぢや、心持は？……」と。

声

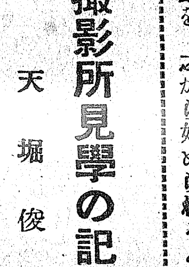
皆さんの意見批判投稿歡迎　編集部へ

自治會にもつと關心をもて

我々生徒自治會を理想的に運營する事は仲々むづかしい事である。生徒の自主性　自立性が仲々確立されないで、例えば何時も細大洩らさず一々教官の指示に賴つてでなければ自治會の運營が運ばれない樣な幼稚な自稚會も世間には澤山ある。又自治會の自主性が自覺されないで、外部からの力に依つて學校內部が動かされたり、或は學校內部の職員間のイザコザが自治會をかき亂したりする樣な、他の者に利用される自治會の例も往々にして見られる。我々は我々の自治會活動の健全な成育を傍より眺められて恥かしくない行動を取る立場に在るので、其の自治會活動の健全な成育を計る爲に先生達の智慧を拜借する事はあろうが、自治會運營の衝に先生を當らしむべきでないと思う。勿論學校生徒の活動であるから終局的には學校長の指示監督に服すべきものではあるが、運營の主体はやはり我々生徒自体でなければならない。自治會は自々生徒の生活の中から生まれるものであり、我々の苦心によつて育つて行くものである。本校の自治會は昨春發足して日淺く、其の間、青木君はじめ役員達の自治會草創についての御苦心は誠に見るべきものがあつたのではないかと思われる。その點我々生徒は大いに感謝しなければならぬ点であるが、然し今日漸くその礎を固めたと云う段階であつて、自治會の充實した發展は正にこれから始められると見てよい。四月二十七日の選擧で植田君に運營のバトンが渡された譯であるが、新しく自治會を背負われる役員達及び生徒達はこの廣くて深い學生生活の各部面に、正しい秩序と潑剌たる生氣を與えるよう格段の盡力をお願いしたいと思う。我々生徒の自治會活動には深い關心と興味とを奮い起して、皆の者の總意を結集して自治會活動を押し出して行かねばならぬ。無秩序と無關心とは我々學生生活の破壞であり、我々の大半を無駄に失つて了うことになる譯である。皆樣方の自奮を期待する次第である（山口）

無關心の体育

私はBasKetClub の一員である。そして毎日懸命に練習をつゞけている事は誰が見ても〝證こ〟だてゝもらえると思う。しかし吾校生徒は、否バスケットに携つて居られた先生でもあまりに〝かんしん〟を持つて居られない事が私にとつては殘念でたまらない。この紳士的、そして淑女的である競技を皆は如何に考えているのかしら。恐らく恐らく一方的に考えて居るに違いない。それがために「バスケットクラブです」と言つたとしても「何だ、バスケットか」と、つまらない顏をして、如何にも我々を見下げているように思える場合がある。試合に出れば負ける。弱いといつた點ならすべての人々は〝カンシン〟を失うのかも知れないが、設立して一年半にしかならないクラブであるためには仕方がない。部員はクラブの發展を目ざして進んでいるのであるが……、强くそして他校に勝つようになるには部員の努力も必要ではあるが、第一にこの体育をよく〳〵理解していたゞきたい。（ＮＥ生）



撮影所見學の記

天堀俊夫

藝術の工場、近代產業的藝術の製造所たる松竹下加茂撮影所に足を入れたのは是で四度目の四月二十三日であつた。映畫部員一同張り切つて出かけたが折惡しく朝よりの曇天から京都に着いた時分には、ぱつり〳〵と降り出して折角の見學行もいさゝか興冷めの形だつた。

午後二時頃、撮影所の門をくゞり第一スタディオを觀る。撮影は大きな土藏の樣な中で行ねれていた。

映畫藝術ともなれば一つの近代産業である。一つの會社の形態をなしている。こゝに映畫は藝術でもあり企業でもある所以である。企業と作品とが必ず一致せねばならない。企業上幾ら成功してもいゝ價値のある映畫が出なければならないし又、資本の裏付けなくして映畫が生れて來る筈がないのである。現在に於ては殘念ながら企業と作品とが一致している樣には思えない。其處の所に映畫が映畫としての藝術的價値を表すことの出來ない原因があるのかも知れない。この土藏の中では數十名の人が右往左往している。すべて一つの作品を作るに必要な個々の部分なのである。撮影中の作品は岸井明主演の「吾輩は探偵である」との題名で市川氏が監督であつた。この土藏の樣な建物は外部の音響を一切絶ち切る爲に作られたので、本盤の時は寫眞のシャッターを切る音さえも入る事を禁止されている。本盤の時はそれで咳一つもおろか唾一つのみ込むのさえもやつとこさである。セットはある劇場の内部を作つてあり、正面に舞台を、側面には役者達の化粧室と作つて、觀客席には畫面では滿員の盛況を示すエキストラ十數人が席に腰を掛けていた。撮影はまず側面の化粧室から撮られ、一カット。更に舞台の脇から觀客を撮るワン・カット。すべて大俳優も監督の云う指圖には快く返事をしてその通り爲していた。ワン・カット撮るのに二、三回のテストで本盤に入つていた。全部の作品がこんなに早いとは思われないが、この映畫等は喜劇であるし、所謂、早撮りの一部かも知れないと思つた。しかし私の觀たのは僅か數カットのみなので、どういう作品かは判らない。

天井からは光々たるライトの光りが强烈に投げかけて直射の中では、じつと汗が滲む程だつた。女優の赤く塗つた顏にも汗が滲んでいるのも致し方のないものであつた。

天井にはライトを乘せる爲に板を縱横にかけてあり、電氣のコードが壁中をはいまわつている。床には紙くずや木片が散ばつてあり、實に不衛生と云えば不衛生な所であり、この中からあの美しい畫面が生まれ、幾多の優秀作品が出來るのかと感心せざるを得ないだろう。只、美しいのはライトの光りと女優さんだけである。

第二スタヂオは我々が待望して行つた「森の石松」を撮影中であつた。私は映畫誌上で讀んだ事なのであるが、この森の石松は今までと全然違つた行き方で撮りたいと吉村監督が云つていた。それは、この頃でも農村へ行くと、よく村の青年達が素人芝居を演つている。その演つているものが、何々道中とか森の石松などで、彼等が現代の都會生活にあこがれているその對象はアロハシャツのアンちゃんなのです。それでこの樣な農村等の青年の教育映畫として撮ろうと思つているとの事で最後には石松が目をむいて殺される場面だそうであり、あれが實現、成功すれば變つた形の新企畫を生み出されるだろうと思われる。しかし我々は扉に下つている紙片を見て引き返さねばならなかつた。なぜなら、この撮影は特殊撮影であつたからであつた。

外は未だ小雨がしよぼ〳〵と降つていたが、第一スタディオでは益々撮影が白熱化していた。ワン・カット毎にカメラの位置を移動して、その視覺からも何物かを得んものと眞劍に努力していた。このワン・カットが最も大事なものであり、文學で云えばブットに當る部分であり一つの單語でもある。この單語と單語をつなぎ合せて初めて一つの文章が出來上るのである。更につきつめれば、映畫に於てはその單語自身さえもどの樣にでも變化できるのである。その單語自身、生きているのである。カメラマンは一生懸命に單語の製作に力を盡し、俳優は單語の意義を更に高めるため懸命に演技をし、監督はそれをシツタ激勵するのである。映畫上での喜劇俳優で、馬鹿な眞似をしていても、ここでは立派な演技の先生として他の諸優達は彼に教えを乞うているのだ。

この白熱した空氣は何時消えるとも知れないので、我々は丁度、雨た上つた戸外に出てこの撮影所に別れを告げた。

随感

スタイル

私は、織田作之助のスタイルはまさに天才型であると言いたい。私は彼ほど面白く書ける作家を他に見ない。面白さと言う事は小說にとつて絶對的な不可欠の要素であると私は思う。彼織田はあくまで面白く讀ますというテーマによつて、人一倍苦勞を拂つていたのである。彼はスタンダールの「赤と黑」をよんで小說に異樣なる力でもつてひきつけられ、遂に敢然と決するところがあつて、今までの劇に熱中することをやめ小說に轉向した。彼の小說に出てくる會話は、さすが戲曲に熱中したゞけあつて非常に氣のきいた名文句である。

彼は、そして小說の中で一つの事件を書き現すと、きまつてその事件のしめくゝり、例えていうならば、落語の〝おち〟に相當するものを會話でもつて表現している。この澤山のヤマとオチのために、全く息つくひまもない程の速度で讀み終つてしまう。實際、彼の小說を讀む大部分の人が小說に魅せられて、どうしても最後まで讀んでしまわなければ氣がすまないと言つている。

も一つ彼の特徴は、うるさいまでに名詞を列擧する事、例えば「夫婦善哉」の巻頭に、「醬油屋、油屋、八百屋、鰯屋、乾物屋、炭屋、米屋、家主、その他」と面倒くさく思うくらいに一々書いているが、これが妙にネッチリと彼のスタイルに融和してしまつて、一個の現實的な中にも面白さを感じるのである。ネッチリと腰を落ちつけて書きまくる藝とうは大阪の作家連の特有のもので、關東の作家には見られない。しかし大阪の作家のうちでも、織田作之助よりネッチリと書く作家は先ずない。若し、こんな澤山の名詞を並べ立てる事を他の作家がすれば、如何なる結果が現われてくるかは判りきつたことである。それでいてテンポの速い織田作之助にのみに出來る事である。詞を五つも六つも並べられてみなさい、諸君はきつと本を投げだしてしまうに違いない。ところが織田の小說はテンポが早いから、讀者にとつて何の苦にもならないのである。彼は小說における對話を台詞にまでひきあげた。だから、彼の小說はむしろ戲曲といえる。一般に說話的な作家の小說（一般の作家）は戲曲的な面白さを感じさせるが、彼は說話を通じて演出的な感じである。彼の初期における作品はすべてそうであつた。彼は小說を書く合間々々に、たび〳〵ラヂオドラマ等の脚本を作成していた。

ところで、彼の絶筆となつた「土曜夫人」に到ると、もう單に戲曲のみにとゞまるのが馬鹿らしくなつた彼か、映畫の面白さを取り入れたといえる。シナリオでなく映畫そのものなのである。映畫のテンポの速さを同時に方々で、起つている事件を一カットづつ寫して行く構成力とを取り入れているのである。

★愛唱歌募集

現下の學生には、共に歌い吟ずるような歌唱の適當なもののないことを諸君は痛感して居られることゝ思う。就いては、ここに阿部野高校として愛唱或いは高吟するにふさわしい作品を蒐めて冊子をつくりたいと、大家の作品にても、自作にてもよい、諸君の推薦を得たい。採用の分に記念品を呈す。六月十日迄に、教養課まで持參のこと。

作品募集

一、自由詩　選者　伊東靜雄
一、和歌　選者　中西朱明
一、俳句　選者　志賀御法
（敬稱略）

右の生徒作品を募る。投稿の數は制限しない。各項別に等級をつけて次號新聞に發表し、各々記念品を贈呈する。

◇文藝部投稿箱に投入のこと

文藝部